

2020年度 事業報告

■事業期間 2020年4月1日～2021年3月31日

新型コロナウイルス感染症の影響により、延期、中止、リモート開催など事業計画の変更が生じた

1.環境保全活動のネットワーク構築に関する事業

(1) 連携の推進

概要	事業内容
ネットワークを活用した活動の企画・実施 ～ネットワーク組織として、環境保全活動の推進、実施	<p>北海道内の自然保護・環境保全活動の情報を一元化したデータベース「きたマップ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システムの管理、運用、情報の整備(データ蓄積) ・データ活用の提案: 3件 ・自然保護助成基金「プロナトゥーラファンド特定テーマ助成 きたマップ活用助成」の受託団体へのサポート: 1件 <p>新規事業の実施、受託等なし</p>
連携による環境中間支援 ～他の中間支援団体との相互協力により、効率的な中間支援の環境活動を実施	<p>環境中間支援会議・北海道（連携:EPO北海道、北海道環境財団、札幌市環境プラザ+ オブザーバー:環境省北海道地方環境事務所、北海道、札幌市）</p> <p>①「環境☆ナビ北海道」HPの運用・リニューアル、会議開催等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HPの共同運用 ・環境保全活動に関わる情報の発信: きたネット事業10件、その他7件 ・会議の開催(全4回・うち1回を担当)による情報共有 <p>②協働による活動の実施・新規事業の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境学習施設の可能性を考える勉強会開催 12月17日Webで開催、参加者33名 <p>全国の中間支援組織と連携（NPO法人エコネット近畿、NPO法人地域の未来・志援センター）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セブン-イレブン記念財団へ協働による活動と新規事業の提案 ・「助成サミット」Web開催/ 情報提供と助成団体の意見交換の場 全3回(9月2日、12月18日、3月16日)、参加者のべ56名 ・「みんなで話そう」Web開催/ 中間支援団体の支援について勉強会 全2回(5月4日、6月11日)、参加者のべ41名
外部組織との協働 ～産官学民が実施する事業やイベント、各種委員会等への参加、協力	<p>①各種外部イベント、各種運営委員会、事業連携などは、新型コロナウイルス感染症の対策により、中止やWeb開催など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部のイベントへの参加、協力 コープさっぽろ: 調査研究視察会参加など ・各種運営委員会への参加(リモート開催、書面決算を含む) 北海道森林管理局、北海道環境道民会議、北海道環境教育等推進懇談会、北海道海岸漂着物対策協議会、石狩海浜植物保護センター運営委員会、北海道森林山村多面的発揮対策協議会、札幌市民動物園会議 <p>②「コープ未来の森づくり(あすもり)基金」事業協力(受託事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森づくり行事の協力/ 下見、手入れ作業、開催準備、9月29日植樹会実施協力 ・冊子「モリイク」掲載記事の製作/ 計2号分の企画、取材、作成 ・企画会議(計4回+臨時)に出席し、事業の企画、運営方法、次年度計画などを提案 ・円山動物園環境教育プログラム「どんぐりプロジェクト」(計4回を予定)/ 7月23日夏のプログラムのみ実施/ 企画、下見、準備、進行 <p>③その他、事業受託、各種協力</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.「北海道森林山村多面的機能発揮対策地域協議会」事業協力(受託事業) <ul style="list-style-type: none"> ・森林山村多面的機能発揮対策交付金の制度説明・活動報告会の開催/ 企画、広報、募集、準備、2月19日Web開催・参加者126名 ・報告書及び交付金制度のパンフレットを作成 2.「さっぽろ円山動物園」関連事業(受託事業) <ul style="list-style-type: none"> ・円山ZOOラジオで動物と園の取組みを紹介/ 企画、広報、収録、放送・配信2回(12月23日、2月24日) ・環境教育促進事業 <ol style="list-style-type: none"> (1)動物の特徴や状況を紹介する環境教育用の動画を制作・配信/ 企画、取材・動画編集(学生ボランティア中心)、HPを開設 (2)ゾウの堆肥の活用をテーマとした環境教育資料(紙芝居)を作成

	<p>④災害支援協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全道中間支援組織による情報交換会及び「コロナアクション」に参加 ・北の国災害サポートチームに参加/ 情報交換会、HPの運営、フォーラム開催(3月14日)
	<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道の市民団体へ、NPOサポートセンターと共同で新型コロナウイルス感染症の状況下の市民活動について、アンケート調査を実施。 ・「コロナアクション」として、北海道に市民活動支援について、要望・提案書を提出 ・企業の社会貢献活動やSDGs達成の活動のサポートの応相談/ コープさっぽろ地域の組合員活動部、札幌ドラッグストア、ぎょれん、海と日本プロジェクト、ニトリパブリック、その他

(2) ネットワークの拡大

概要	事業内容
環境活動の視察やイベント参加、情報提供等により会員を獲得	<p>会員数(3月末時点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正会員 59団体・15個人 入会: ストランディングネットワーク北海道、山と島が好きな人のコミュニティー赤井川山荘 退会: 2団体、1個人 ・賛助会員 48個人・13企業 入会: 1個人、退会: 9個人、1企業

2.環境保全活動を支援する事業

(1) 会員活動の支援

概要	事業内容
サービスの充実 ～会員や関係団体のニーズに応じたサービスの提供	<p>会員の事業の協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「森づくりワークショップ」(雪印種苗株式会社)は中止、現地の視察・手入れ作業を実施。 次年度事業の提案を共同でコープさっぽろに提出した。 <p>会員限定WEB会議(ZOOM)勉強会の実施/ 2日(6月2・3日)・参加者8名</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種相談対応 ・広報やイベント案内/ チラシ配布・Web掲載(知床財団、ストランディングネットワーク北海道、他) ・機材貸出、会議スペース提供等
活動訪問・取材	取材(きたネットNEWS掲載): ストランディングネットワーク北海道、冷水峠森づくりの会

(2) フォーラム等の開催

概要	事業内容
a. きたネットフォーラム 北海道の自然環境保全活動に取り組む市民への情報発信と交流・ディスカッションの場として開催	<p>「きたネットフォーラム2020/人と野生生物の距離2 接近NO!餌付けNO!!人がつくる新たな環境リスク」(北海道環境活動交流フォーラム)開催</p> <p>会員、産官学民との連携により、北海道の環境活動の指針となる情報の発信と、パートナーシップの構築をめざす</p> <p>テーマ: 野生生物への餌付けの問題から生じる新たなリスク ～野生生物と共生するための知識とスキルを、私たちはどう共有し実践していくのか～</p> <p>内容: 基調講演、テーマセッション、パネルディスカッション、活動紹介</p> <p>開催: 12月7日、Web開催 ・参加者: 137名</p> <p>協力: 中間支援会議・北海道 ・協賛: セブン-イレブン記念財団</p> <p>後援: 環境省釧路自然環境事務所、北海道</p> <p>※終了後、野生動物への餌付け課題について、北海道新聞や北海道テレビで報道され、大きな反響があった。</p>
b. 助成金セミナー 環境活動を行う市民団体を主な対象に、助成金に関する情報を提供	<p>「きたネット市民活動助成セミナー2020/NPOの資金調達まるわかりセミナー」開催</p> <p>多様な活動を支援する助成制度や新しい資金調達の方法、申請書の書き方を知る</p> <p>内容: 勉強会(3種)、助成制度説明会(全道対象7・道内対象4)、個別相談会</p> <p>開催: 10月4日、Webと北海道自治労会館 ・参加数: 全国のべ177名</p> <p>連携で主催: エコネット近畿、地域の未来支援センター ・協賛: セブン-イレブン記念財団</p>
c. 講演会等の開催 北海道の環境について学びあうセミナー、活動交換会、勉強会等を開催し、多様な環境活動の推進を支援	<p>①「きたネットセミナー/北海道のSDGsと私達の生活」(総会同日行事)開催</p> <p>会員向け北海道の生物多様性に関する勉強会</p> <p>～グローバルな目標SDGsを市町村レベルで考え、自分ごととしてとらえる</p> <p>開催: 6月20日、WebとマルチスペースF ・参加数: 24名</p> <p>②「きたネットカフェ」は開催なし</p>

(3) 情報提供・啓発

概要	事業内容
多様な北海道の環境活動や情報を提供し、環境啓発を図る	①インターネット・SNS・WEB会議等の活用/ 会員間、及び北海道内で環境活動を行う市民活動団体、行政、企業、市民、広く一般に向け情報発信、情報交流を促進 ・情報発信/ きたネットWeb: 随時、blog: 25件、twitter: 44件、facebook: 139件 ・動画サイトの運用 ・「環境☆ナビ北海道」HPに環境活動に関する様々な情報を掲載: 17件 ・広報紙等の配布: 1回
	②「きたネットラジオカフェ」の放送/ 会員団体紹介、きたネットイベントや環境情報の紹介 ・放送日とゲスト 5月12日: 黒松内ぶなの森自然学校、7月8日: NPO法人森の生活、 9月9日: NPO法人登別自然活動支援組織モンガくらぶ、 11月11日: NPO法人近自然森づくり協会(きたネットの上厚真小学校の森づくりに協力)、 1月13日: 北海道大学大学院地球環境科学研究院藤井研究室、3月10日: NPO法人ezorock ・協力: 旭山森と人の会

(4) その他

概要	事業内容
一般への環境活動の支援として、サービスの提供を行う	「環境助成サポートチーム」(きたネット、エコネット近畿、地域の未来・志援センター) 新型コロナウイルス感染症の影響による、助成金を活用した市民活動の中止・延期に対する団体への支援/ 情報の収集と提供、特設サイトの運営、Web版助成サミットの開催
	①被災地支援活動/ 「上厚真小学校からはじめる ふるさと復興の森づくり」事業 厚真町の土砂災害場所で森づくり活動を行いながら、ふるさとの自然環境と防災について学ぶ ・9月28日: 森づくり授業、タネ精選、播種、植樹 ・10月18日: 苗の確認、タネ採りと精選、播種 協力: 厚真町、NPO法人近自然森づくり協会 ②企業・団体・行政、一般・学生などの相談対応、広報・イベント等協力、新規事業の提案、他

3. 環境保全活動に関する事業

(1) ラブアース・クリーンアップin北海道

概要	事業内容
北海道各地のごみ拾い活動の情報を集約・発信する。イベント実施や産官学民とのパートナーシップ構築により環境啓発を図る	「ラブアース・クリーンアップin北海道2020」開催 北海道各地のごみ拾い活動を紹介し、身近な活動を地球環境保全の意識啓発につなげる 内容: HPやfacebookを活用した活動紹介、情報提供 開催: 4月1日～11月30日、北海道全域 ・参加数: 256団体 4,735名 ・協賛: 21件 協力: OBLA、(株)スノーボール、全管協、セブンイレブン記念財団(助成)、その他 イベント実施 「オープニング! ごみ拾い」開催/ 4月13日、大通公園、事務局3名(一般募集なし) 「ごみ拾いビーチウォーク」開催/ 9月20日、石狩市石狩浜、参加数: 195名 協力: NPO法人ezorock、石狩市、石狩川振興財団(助成)

(2) ラブアースの森づくり

概要	事業内容
自然環境保全のための育樹活動	「ラブアースの森づくりin白老」開催 育樹作業(枝打ち、間伐)、植樹、ウヨロ川フットパスウォーキング 開催: 11月1日、白老町石山 ・参加数: 31名 共催: NPO法人ウヨロ環境トラスト ・協力: 森と緑の会(助成)

4. その他事業

概要	事業内容
その他の事業	なし

■管理部門

概要	
会議	通常総会 日時: 6月20日(土) 理事会等 通常理事会 1回程度、臨時理事会1回、運営会議 1回
広報等	広報計画の策定 ホームページのリニューアル/ 未着手 きたネットの活動やネットワーク、事業等の紹介 ○「会報」発行/ 会員名簿、総会議案と議事録、定款、役員名簿などを掲載 ・7月200部作成、会員や寄付者等に配布 ○広報紙「きたネットNEWS」発行/ きたネット・会員の活動、環境情報を紹介 ・10号1月1500部、臨時号3月1000部作成、会員のほか、道内環境団体、一般に配布 ○インターネット・SNSを活用し、きたネット事業の紹介や報告、会員情報を掲載 ・きたネットホームページの運用、きたネットWeb・brog・twitter・facebook、その他を利用
基盤強化	第5期中期5カ年計画を策定
その他	事務所移転に関する作業